

通 告 質 問 一 覧 表

(令和8年3月定例市議会)

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
1	【代表質問】 高梁政志会 2 番 前 野 洋 行	1 高梁市総合計画後期基本計画（案）について (1) 人口ビジョンの考え方について問う (2) 5つの基本方針の考え方と各基本方針の重点施策及び主要事業について問う (3) 後期基本計画に新たに設けられた「重点目標」の位置づけ及び重点目標と重要目標達成指標（K G I）、重要業績評価指標（K P I）との関連について問う (4) 石田市長が描く5年後の高梁市の姿（ビジョン）について問う 2 令和8年度予算について (1) 総合計画後期基本計画初年度となる令和8年度予算編成の基本方針について問う (2) 主要施策及び主要事業について問う 3 高梁市行財政改革強化集中プラン（案）について (1) 行財政改革推進委員会及びパブリックコメントでの意見とその反映結果について問う (2) 歳入確保の主な取組と年次計画について問う (3) 歳出抑制の主な取組と年次計画について問う (4) 強化集中プラン期間終了後の令和11年度以降の財政見通しについて問う 4 特別養護老人ホーム鶴寿荘の今後の方向性について (1) 特別養護老人ホーム鶴寿荘の現状と課題について問う (2) 今後の方向性について問う
2	7 番 松 岡 隆 雄	1 地域及び農業の活性化について (1) 園芸作物の高温障害対策支援について問う (2) Uターン者の支援について問う (3) ふるさと納税の現状と今後の戦略について問う (4) 地域商社機能の必要性について問う 2 指定管理施設について (1) 全国川上水と緑のふるさとプラザの閉館について問う ① 閉館に至る経過 ② 市の関与 ③ 地域・会員・利用者への説明と受け止め方 ④ 閉館後の対応と今後の考え方 (2) コミュニティハウスについて問う ① 現状（旧川上郡内の施設数と年間指定管理委託料の総額） ② 委託料の見直し ③ 施設統合の考え方 ④ 今後の方向性について、市長の明確なビジョン

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
3	6 番 長 田 伸 彦	<p>1 吹屋の一棟貸し宿泊施設である町家ステイ吹屋千枚2棟目の整備について</p> <p>(1) 本事業の施策目的並びに1棟目の実績評価について問う</p> <p>(2) 行財政改革の最中における建築着手の妥当性について問う</p> <p>2 子育てしやすい高梁市の実現に向けた支援体制の構築について</p> <p>(1) 病児保育を市内に整備できないか</p> <p>(2) 神石高原町の産婦人科との広域連携について問う</p> <p>(3) 市内に助産院を整備する必要性について問う</p> <p>3 地域医療アクセスの確保について</p> <p>(1) 経営改善の議論において、成羽町、川上町、備中町の診療所は削減しないという方針を明確にすべきではないか</p> <p>4 成羽長寿園入所者が、介護が必要になっても住み続けられる仕組みづくりについて</p> <p>(1) 成羽長寿園入所者の介護ニーズの実態と対応状況について問う</p> <p>(2) 特定施設入居者生活介護の指定に向けた検討状況はどうか</p> <p>5 住居確保に困難を抱える人の住まいに、福祉的支援を組み合わせる居住サポート住宅について</p> <p>(1) 住まいの確保に配慮を要する方を支援する新たな「居住サポート住宅」制度の概要と本市の認識について問う</p> <p>(2) 本市における住宅確保要配慮者の居住ニーズの把握状況並びに居住サポート住宅制度の活用可能性について問う</p> <p>6 #7119の周知・広報について</p> <p>(1) 広報効果を高めるために市内薬局と連携をしてはどうか</p>
4	9 番 金 尾 恭 士	<p>1 教育行政について</p> <p>(1) 川上中学校の再編について、この1年間の対応と川上中学校の存続の在り方を問う</p> <p>① 保護者・地域との連携について問う</p> <p>② 特色ある学校として、小規模特認校化を考えるべきではないか。見解を問う</p> <p>③ 今後も施設管理はこれまでどおり行うのかを問う</p> <p>④ 令和8年度の川上地域の通学バスについて、どのような予定を考えているのかを問う</p> <p>(2) 令和8年度からの部活動の地域展開について問う</p> <p>① 休日の指導者の確保の現状と、市内スポーツ文化団体との連携状況について問う</p> <p>② 費用負担について問う</p> <p>③ 部活動に参加できない生徒への対応はどう考えているのかを問う</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
4	9 番 金 尾 恭 士	<p>(3) 有漢学園の義務教育学校 1 年目の成果と課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 開校から 1 年。成果、課題をどう捉えているのか ② 令和 8 年 4 月に中井小学校と巨瀬小学校が統合される。「徹底反復」「英語学習」「郷土学習」の 3 本柱は今後も堅持するのかを問う ③ 「徹底反復」の成果を問う ④ この 1 年、教育委員会はどのように有漢学園の運営を支えてきたのか <p>(4) 学校給食について問う</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 国からの小学校給食費無償化の交付金の流れについて問う ② 国は小学校の給食費無償化として、1 か月 5,200 円を基準とした交付金を考えているとのことだが、本市の対応を問う。また、特殊事情のある児童への対応について問う ③ 学校給食調理等業務の民間委託について問う <p>(5) 学校施設の修繕について問う</p> <p>2 観光行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) ラ・フォーレ吹屋の再開に向けての状況を問う (2) 町家ステイ吹屋千枚一棟貸し 2 棟目の建築について問う <p>3 本市基幹情報システムの標準化について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 国が自治体システムの仕様を統一する「標準化」について、本市の対策、対応を問う (2) 進捗状況を問う (3) 移行後のコストを問う (4) セキュリティについて問う <p>4 行財政改革プランについて</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 令和 8 年度スタートの行財政改革プランが作成されている。旧行財政改革プランの 2 年間の成果と課題を明確にし、なぜ未達成に終わったのか原因究明をしなければ、行財政改革プランも同様な結果となると考える。実効的なプランになるのかを問う
5	4 番 藤 岡 善 行	<p>1 各種補助金の見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 各種補助金の減額・廃止について問う <p>2 市役所出先機関の見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 公共施設等総合管理計画について問う (2) 各地域局、各地域市民センターについて問う <p>3 特別養護老人ホーム鶴寿荘について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 経過と現状を問う (2) 市直営での存続について問う (3) 健全な運営計画と今後の市民サービスの在り方について

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
5	4 番 藤 岡 善 行	<p>4 家庭ゴミ収集について</p> <p>(1) ゴミ収集の有料化について問う</p> <p>(2) 個別収集について問う</p> <p>5 水道料金について</p> <p>(1) 水道料金の見直しについて問う</p> <p>(2) 基本料金設定について問う</p> <p>(3) 使用水量が少ない世帯等について問う</p> <p>6 有害鳥獣対策について</p> <p>(1) イノシシ被害について問う</p> <p>(2) 猟友会支援について問う</p> <p>7 迷い猫（保護猫）について</p> <p>(1) 本市における保護団体との連携について問う</p> <p>(2) 保護団体及び個人への支援状況を問う</p>
6	12 番 小 林 重 樹	<p>1 市民の安心、安全を守る消防、防災について</p> <p>(1) 消防職員の定数及び現在の職員数で機能を果たしているのか</p> <p>(2) 消防団員の定数及び現時点での各地域の団員数で機能を果たしているのか。また、団員減少の中、団員確保のためにしていることを問う</p> <p>(3) 吉備国際大学の人材活用について問う</p> <p>(4) 国指定重要文化財である備中松山城の防災対策について</p> <p>① 現状の防火対策を問う</p> <p>② 防火帯の必要性を問う</p> <p>2 人口減少対策と子育て支援について</p> <p>(1) 高梁こども園にある子育て支援センターについて問う</p> <p>(2) 旧臥牛団地とその周辺の開発について</p> <p>① 市は開発計画を策定しているのか</p> <p>② 子育て支援住宅と公園の整備について問う</p> <p>3 高梁国際ホテルについて</p> <p>(1) 高梁国際ホテルの現状と今後の取組について問う</p>
7	5 番 小 黒 ゆかり	<p>1 女性が活躍できる環境について</p> <p>(1) 高梁市総合計画後期基本計画（案）における「女性が活躍できる環境」とはどのような状態か問う</p> <p>(2) 本市において若年女性が転出する主な理由をどのように考えているか問う</p> <p>(3) 女性職員の働きやすい環境が整っているのか問う</p> <p>2 コンサルタントへの委託について</p> <p>(1) コンサルタントに頼らず職員で対応できないのか</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
7	5 番 小 黒 ゆかり	<p>3 市職員の窓口対応について</p> <p>(1) 窓口対応の満足度をどのように把握しているか</p> <p>(2) 窓口対応に関する苦情・意見の件数、主な内容を問う</p> <p>(3) 接遇研修、マニュアルについて問う</p> <p>(4) 窓口対応は人事評価に反映されているのか問う</p>
8	3 番 川 上 雅 美	<p>1 総合的な地域経済対策について</p> <p>(1) 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業について</p> <p>① 市長は、市内物価高騰の影響をどのように認識しているのか</p> <p>② 物価高騰対策の市の方針と取組について問う</p> <p>③ 交付金配分額とその活用について問う</p> <p>④ 交付金事業の内容と申請手続の周知について問う</p> <p>(2) 中小企業・中小事業者への支援について</p> <p>① 「高粱市地域商業活性化事業補助金」の予算規模、年間申請件数の推移や申請者の業種、用途について問う</p> <p>② 今こそ補助金のPRが必要ではないか</p> <p>(3) 商工団体・金融機関との連携強化について</p> <p>① 商工団体等と市の連携の現状について問う</p> <p>② 効果的な連携体制の構築が今後必要ではないか</p> <p>2 各種委員の負担軽減について</p> <p>(1) 各種委員の役割と配置基準について問う</p> <p>(2) 制度の検証や配置基準の見直しについて問う</p> <p>(3) 各種委員の統合・再編の必要性について問う</p>
9	14 番 川 上 博 司	<p>1 公共交通について</p> <p>(1) 岡山県地域公共交通ビジョンに対する見解について問う</p> <p>(2) 国土交通省の日本版Ma a S推進・支援事業に取り組むべきではないか</p> <p>2 林野火災対策について</p> <p>(1) 山火事を発生させないために、どのように取り組んでいくのか</p>
10	1 番 榎 隆 宏	<p>1 行財政改革について</p> <p>(1) 行財政改革強化集中プラン（案）及び予算編成の基本方針に「すべての事業について必要性や費用対効果を精査し」とあるが、どのような方法、手段を用いて精査したのか</p> <p>(2) 人件費の抑制には超過勤務手当の削減が必須である。超過勤務手当削減のための具体的な案はあるのか</p> <p>(3) 定員管理の適正化について、本年度退職予定者と来年度新規採用者の数、それによる人件費削減効果額はいくらになるのか</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
10	1 番 榎 隆 宏	<p>2 林業の推進について</p> <p>(1) 本市の面積の約6割は山林であり、産業振興の推進のためには林業の推進が重要であるが、林業従事者が非常に少ない。新規林業従事者育成の支援をするべきではないか</p> <p>3 観光について</p> <p>(1) 全国的にインバウンド等で観光客数が増えている中で、本市の観光客数はコロナ前の観光客数に戻っておらず、観光戦略が機能していない。観光資源の活用や観光協会との連携など、今後の観光戦略をどのように考えているのか</p> <p>4 水道事業について</p> <p>(1) 水道業務は専門的知識と経験が必要な特殊な業務であり、人員の確保、育成が非常に重要であるが、今後の人員の確保、育成についてどのように考えているのか</p> <p>(2) 水道施設並びに敷設している管の老朽化により、故障や漏水が今後多発していくことは間違いない。現状の体制で水道の安定供給を維持できるのか</p>
11	10 番 森 和 之	<p>1 成羽病院の経営改善について</p> <p>(1) コンサルティングの結果を受けて成羽病院の今後の方向性が示されたが、以下のことについて問う</p> <p>① 経営改善の目標値が現預金の流出を防ぐための目標値となっているのに疑問を感じるのだがどうか</p> <p>② 「近隣の医療機関を訪問して顔の見える関係性を構築」とあるが、具体的な説明を求める</p> <p>③ 療養病棟から介護医療院への転換を検討するとのことだが、具体的な説明を求める</p> <p>④ 病床数の最適化（削減）は考えにないのか</p> <p>2 高梁川水系中上流ブロック河川整備計画について</p> <p>(1) 高梁ブロックにおいて整備計画が示されてから、支障木撤去や堆積土の撤去は行われているが、計画の進捗状況を把握しているのか</p> <p>(2) 総社ブロックの整備では内水排除に問題があった地区において、樋門や排水ポンプの新設が行われた。整備計画に加えてもらうことを要望できないか</p> <p>3 落合雨水ポンプ場について</p> <p>(1) 完成した後、地域住民の安心につながる施設見学や説明会を行うべきではないか</p> <p>4 市の物品購入について</p> <p>(1) 市の物品購入において、入札が行われるのは理解するが、市内業者の経営を圧迫しないように改善できないか</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
11	10 番 森 和 之	<p>5 廃止となった公共施設について</p> <p>(1) 廃止となった公共施設を譲渡する上において、金額の決定はどのように行うのか</p> <p>(2) 廃止となった施設を利用して事業を行うにあたっては、売買代金を含めた事業者の初期投資を抑える必要があると考えるが対応は可能か</p> <p>6 トレッキングルートの開発について</p> <p>(1) 城見橋公園から雲海展望台への新たなトレッキングルートを開発すべきではないか</p>
12	8 番 平 松 久 幸	<p>1 高梁市総合計画後期基本計画（案）について</p> <p>(1) 計画の方向性・実効性について問う</p> <p>① 前期基本計画と比較して、どういった点を見直したのか</p> <p>② 「選択と集中」に向け、具体的な内容は何か</p> <p>③ 計画に掲げた施策は実行可能なのか</p> <p>④ 行財政改革との整合性を問う</p> <p>⑤ 重要目標達成指標（KGI）はどのように反映したのか</p> <p>(2) 人口減少の克服（人口ビジョン）について問う</p> <p>① 市として人口減少は抑制可能と考える根拠は何か</p> <p>② 見直し後の目標値は高いが、達成できるのか</p> <p>③ 将来予測をしているが、本市の人口は何人ならよいか</p> <p>④ 若年層の定着促進は、具体的にどのような取組を考えているのか（特に若年女性の転出抑制）</p> <p>(3) 地域・市民との関係について問う</p> <p>① 計画策定過程で市民の意見はどこに反映されたのか問う</p> <p>② この計画は、どのように市民に分かりやすく伝え、共有していくのか</p> <p>2 行財政改革強化集中プラン（案）について</p> <p>(1) 計画の実効性、達成可能性について</p> <p>① 今後も景気変動による物価上昇や人件費の変動が見込まれるがどう対応していくのか</p> <p>② 3年後には見直した内容は元に戻すのか</p> <p>③ 市民サービスへの影響があるが、市民にどのように説明し、理解を得ていくのか</p> <p>3 成羽病院、鶴寿荘及び成羽デイサービスセンターの今後の方向性について</p> <p>(1) 成羽病院の経営改善策と将来構想について示された。具体的な内容を問う</p> <p>① 成羽病院の現預金は、このままの経営状況が続けば数年で枯渇すると説明があった。今回示された改善計画は病床数削減、歳入確保、歳出見直しなど一般論にとどまっているように見える。市長は「経営危機」と認識しているのか</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
12	8 番 平 松 久 幸	<p>② 今回の改善計画は「いつまでに」「どの程度改善するのか」具体的な期限はあるのか</p> <p>③ 多額な市費が投入されている。このまま改善が進まなければ、市民負担がさらに増える。市としてどのように考えているのか</p> <p>④ 10年後を見据えた「経営改善策」「目指す病院の姿」に営業努力の記述はない。健康診断・人間ドックは市民の身体・金銭的負担の軽減につながる。市内の企業に積極的な働きかけが必要ではないか</p> <p>(2) 鶴寿荘及び成羽デイサービスセンターの廃止について示された。今後の高齢者福祉の在り方を問う</p> <p>① 市営施設を廃止することで、民間施設に過度な負担が集中する懸念はないのか</p> <p>② 現在の入所者全員の移転先の確保は市が責任を持って行うのか</p> <p>③ 移転に伴い入所者の「利用料の増加」「環境の変化」「職員の変更」が生じる可能性について、市はどのように把握しどう対応するのか</p> <p>④ 職員について、配置換えの具体的な人数、処遇の変化はどのようなになるのか</p>
13	11 番 宮 田 好 夫	<p>1 高梁東中学校の統合について</p> <p>(1) 統合に向けた協議状況はどうか</p> <p>(2) 協議で出されている課題はどのようなものか</p> <p>(3) 統合後の通学手段はどのようなものか</p> <p>2 産業廃棄物最終処分場について</p> <p>(1) 許可取消となった岡山北エバーグリーン（株）の最終処分場の管理状況について、県から情報はあっているのか</p> <p>(2) 浸透水が排出されている佐与谷川の水質はどのようなになっているのか</p> <p>(3) 新たに計画されている吉備クリーン合同会社の管理型処分場の概要はどのようなものと聞いているのか</p> <p>(4) 安定型と管理型の違いは、どのようなものと聞いているのか</p> <p>(5) 計画に対して岡山県の審査はどのような段階と聞いているのか</p> <p>(6) この処分場が許可されると、下流の津川地域は2つの処分場からの排水が流れることになる。農業用水や水道水源が汚染される恐れがあるため、再度県に許可しないように申し入れてもらいたいが、どうか</p> <p>3 有機フッ素化合物について</p> <p>(1) 全国的に有機フッ素化合物が問題になっている。産業廃棄物最終処分場からの流出もあると聞く。本市を流れる河川の水質は大丈夫なのか</p> <p>(2) 飲用水の水質はどうか</p> <p>(3) 井戸水を調べてもらう場合、どこへ持ち込めばいいのか。また検査費用はいくらか。市民へ周知できないか</p>